

しずおか

2022年10月24日

発行責任者

県社保協ニュース

28期 No.3

静岡県社会保障推進協議会
事務局長 小高 賢治

連絡先 電話 054-287-7355 FAX 054-287-7356

Eメール Kodaken0620@yahoo.co.jp

県の財政支援で国保料の引き下げを！



青葉公園前で行きかう人に呼び掛ける

静岡県社会保障推進協議会は毎月定例の「憲法25条を守ろう！署名宣伝行動」は9月26日の昼休みに青葉公園前で、12月県議会に提出する「国保料（税）の引き下げを求める請願署名」の署名宣伝行動を行いました。横断幕を掲げて署名を呼びかけると、目立つ横断幕を見て立ち止まり、呼びかけに答えてくれる人も少なくありませんでした。小高県社保協事務局長と山田県保険医協会副理事長がハンドマイクで訴える中、署名して下さった方からは「静岡県が財政力全国7位なんて知らなかった。国保料は下げしてほしい」「国保料は高いけど、介護保険料も困っている。もう年寄いじめはやめてほしい」などの「声」が聞かれ、参加7団体で、14名が参加でしたが、45分間で延べ26名分の署名が集まりました。

県への国保料引き下げ署名を地域社保協、各団体、すべての市町に広げよう！

各組織とも、目標（県全体3万筆）をやりきるためにあらゆる工夫と手立てを尽くし、残された1か月余りを頑張らしましょう！署名集計日については以下の通りです。署名集計用紙をメール若しくはfax・メールでお送り下さい。

●第1回集約日：11月2日（水） ●第2回集約日：11月16日（水） ●第3回集約日：11月25日（金）

第49回中央社保学校に静岡県から、2日間で延べ47名が参加！

第49回中央社保学校form千葉（9/17～9/18）は昨年に引き続き開催地（今年は千葉会場）と全国をオンラインで繋いでの開催となりましたが、全国で342名（2日間で延べ522名）が参加しました。静岡県では三島は三島商工会議所大会議室（1日目）、三島文化会館大会議室（2日目）、静岡はロッキーセンター大会議室、掛川は掛川コープ緑ヶ丘店集会室、浜松は浜松曳馬（ひくま）協働センターで行なわれ、2日間で延べ47名の参加がありました。

「自由や人権は不断の努力なくして維持、発展できない！」・・・は本当に重要だ！



三島商工会議所 大会議室



コープ掛川緑ヶ丘店 集会室

1日目は「安全保障と国民生活～「脱新自由主義」めざして」（宮崎礼二氏（明海大学経済学部准教授））と特別報告「コロナ下で浮き彫りになった矛盾～医療・介護・公衆衛生現場からの告発」があり、「安全保障の概念が軍事保障に偏っている。防衛予算のために社会保障が削られる仕組みがわかった。際限のない軍拡が国民生活を壊す。中国、北朝鮮に対抗するために防衛費の拡大は仕方がないという論議に反論するのに役立つ内容だった。病院の統廃合やコロナ禍の中で具体的に職員の労働実態が分かって大変なことが起きていることを知った」などの感想が出されました。2日目は社会保障運動入門講座（井口克郎氏（神戸大学准教授））とシンポジウム「届けよう現場地域の声、広げよう運動を」が行われ、「財源は大企業や富裕層への課税強化でということと「自由や人権は不断の努力なくして維持、発展できない」は本当に重要だと思う」などの感想が出されました。

〈県健康福祉部等との交渉に各団体からの参加を！〉

日時:11月15日(火)13:30～16:30

場所:県庁本館4階401会議室(13:00集合)